

美波町防災講演会

「自守防災・いのちを守るために」

—自分だけは死なないと思っていないませんか—

3月11日14時46分に発生したM9.0の大地震は、想像を絶する巨大津波を引き起こし、東北地方の太平洋沿岸部など、東日本の太平洋沿岸部の広範囲に渡り壊滅的な被害をもたらしました。

この未曾有の大震災を目の当たりにし、同じ太平洋沿岸に住む私たちにも他人事ではないと大きな不安を抱いていることと思います。近い将来発生が予想されている東南海、南海地震が発生した場合には、東日本大震災以上の津波被害があるかもしれません。東南海地震の30年以内の発生確率60%は、明日にも発生する可能性があることを忘れてはならないのです。

そこで、今回、実践的防災・危機管理の第一人者である山村武彦氏をお迎えし、迫る危機に対して私たちはどうすればいいのか、ということについてご講演いただきます。

私達がとるべき最善の対策と適切な行動について考えてみませんか。住民の皆様のご来場をお待ちしています。

美波町長 影 治 信 良

と き

平成23年8月22日(月)
19:00~20:30

入場無料
申込不要

ところ

日和佐コミュニティホール

講 師

防災システム研究所 所長 山村武彦氏

やま むら たけ ひこ



■主な経歴

防災システム研究所・所長 山村武彦氏は、学生時代に遭遇した新潟地震(1964年)でのボランティア活動を契機に防災・危機管理アドバイザーを志す。以来、現場主義(真実と教訓は現場にあり)を掲げ、内外で発生する地震、風水害、火災、山火事、テロ、感染症、事故、事件など150カ所以上の現地調査を実施。その教訓を伝承すべく、1,400回を超える講演・執筆・マスコミ出演を通じ、防災・危機管理意識啓発に活躍中。

阪神・淡路大震災(1995年)発生時は2時間後に現地入りし、救助活動、調査活動を行う。同年、科学技術振興功績者として科学技術庁長官賞受賞。

【お問い合わせ先】 役場総務企画課 ☎ 77-3611 ・ 役場消防防災課 ☎ 77-3619